



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月30日

上場会社名 リオン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩橋清勝  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 加藤公規 (TEL) 042-359-7099  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,490	10.7	3,069	16.9	3,129	16.2	2,128	6.3
2024年3月期第3四半期	18,508	9.0	2,626	34.7	2,694	29.9	2,002	55.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,028百万円(△0.4%) 2024年3月期第3四半期 2,037百万円( 67.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	172.87	—
2024年3月期第3四半期	162.71	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	38,305	30,526	79.7
2024年3月期	37,140	29,211	78.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 30,526百万円 2024年3月期 29,211百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	23.00	—	32.00	55.00
2025年3月期	—	28.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	42.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

・修正の内容につきましては、本日(2025年1月30日)公表の「配当予想の修正(増配及び記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当37円00銭 記念配当5円00銭

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,900	4.6	3,700	6.5	3,700	3.8	2,700	1.8	219.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	12,336,700株	2024年3月期	12,327,900株
2025年3月期3Q	17,382株	2024年3月期	17,382株
2025年3月期3Q	12,315,406株	2024年3月期3Q	12,306,620株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

# 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期におけるわが国の経済は、不安定な国際情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰や欧米との金利差による円安傾向の継続に加えて、中国経済の減速など先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては、微粒子計測器事業の販売が特に好調であったことから、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも過去最高を更新いたしました。

### (微粒子計測器事業)

半導体関連市場において、地政学リスクへの対応を背景とした世界各地での半導体製造工場の新設や増強により、それらの工場で使用される微粒子計の需要が継続して高いことから、液中微粒子計の販売が好調に推移しました。加えて、高い製品需要に応えるために推進している設備等の増強により生産効率を向上させることができたため、前年同期と比べて増収増益となりました。

### (医療機器事業)

補聴器では、新製品リオネット2シリーズを中心に拡販に努めましたが、継続する物価高騰による個人消費の落ち込みにより、コロナ禍からの社会活動の回復によって来店者数が好調に推移していた前年同期と比べて減収となりました。医用検査機器では、オーディオメータや大型聴力検査室などの販売が引き続き好調に推移しているものの、耳鼻咽喉科をはじめとした医療機関において設備投資が活発だった前年同期の売上高には及びませんでした。これらの結果、医療機器事業全体では減収となり、加えて、補聴器の新製品発売に伴い、販売促進費等が増加したことにより減益幅が拡大いたしました。

### (環境機器事業)

国内市場においては騒音計及び振動レベル計の新製品を発売したことによる機器更新需要が継続していることから販売が堅調に推移しました。一方で、海外市場において、欧州及び中国の景気減速により販売が低調に推移したため、全体として売上高は前年同期と同水準となりました。利益面につきましては、新製品の開発費用等が増加したことにより営業損失となりました。

当第3四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	増減	増減率 (%)
売上高	18,508	20,490	1,981	10.7
微粒子計測器事業	5,275	7,363	2,088	39.6
医療機器事業	9,548	9,340	△208	△2.2
環境機器事業	3,684	3,786	101	2.8
営業利益又は 営業損失(△)	2,626	3,069	443	16.9
微粒子計測器事業	1,434	2,342	907	63.2
医療機器事業	1,164	856	△308	△26.5
環境機器事業	26	△129	△155	—
経常利益	2,694	3,129	435	16.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,002	2,128	126	6.3

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

### (資産)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて1,164百万円増加し、38,305百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加1,243百万円があったことによるものであります。

### (負債)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて150百万円減少し、7,778百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加437百万円があった一方で、賞与引当金の減少538百万円があったことによるものであります。

### (純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて1,315百万円増加し、30,526百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加1,390百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

微粒子計測器につきましては、半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに対応していくほか、設備等を増強することで生産力の向上を継続し、半導体関連市場を中心とした高い製品需要に応えていくことにより、前期から大幅な増収を見込んでおります。

補聴器につきましては、医療機関との連携をさらに強化して難聴の方に対する当社製品の周知を図ることに加えて、新製品を発売することで製品ラインナップを強化し拡販に注力することにより、売上高の回復を見込んでおります。医用検査機器につきましては、耳鼻咽喉科を中心とした医療機関の設備投資需要を販売へつなげていくことや新規開業案件の獲得により、前期と同水準の売上高を見込んでおります。

環境機器につきましては、年度末に向けて企業や官公庁における案件を確実に販売につなげるほか、新製品を市場に投入することやアジア及び欧州等の海外市場における販売を強化していくことにより、前年を上回る売上高を見込んでおります。

通期の連結業績予想につきましては、補聴器並びに環境機器の業績が当初の予想に届かないものの、微粒子計測器が予想を超える業績を見込んでいることから全体では期初の予想数値を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,025,613	4,928,381
受取手形及び売掛金	5,471,688	5,566,931
電子記録債権	2,205,696	2,091,858
棚卸資産	7,207,548	8,450,728
その他	907,028	870,178
貸倒引当金	△8,456	△8,399
流動資産合計	20,809,119	21,899,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,919,583	4,305,739
土地	5,967,194	5,967,194
その他（純額）	1,599,849	1,576,139
有形固定資産合計	11,486,627	11,849,073
無形固定資産		
のれん	794,187	726,403
その他	1,669,164	1,548,530
無形固定資産合計	2,463,352	2,274,933
投資その他の資産		
その他	2,384,729	2,283,295
貸倒引当金	△2,989	△1,900
投資その他の資産合計	2,381,739	2,281,395
固定資産合計	16,331,719	16,405,401
資産合計	37,140,839	38,305,080
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,518,711	2,955,961
未払法人税等	398,273	414,334
未払費用	415,479	429,635
賞与引当金	1,201,372	663,134
製品保証引当金	218,022	225,888
その他	626,627	567,998
流動負債合計	5,378,486	5,256,953
固定負債		
退職給付に係る負債	803,869	814,756
その他	1,747,115	1,706,881
固定負債合計	2,550,985	2,521,638
負債合計	7,929,471	7,778,591

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,052,306	2,064,899
資本剰余金	2,475,805	2,488,397
利益剰余金	20,400,637	21,790,747
自己株式	△10,728	△10,728
株主資本合計	24,918,021	26,333,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	529,092	497,913
土地再評価差額金	3,277,067	3,277,067
為替換算調整勘定	△44,995	△83,541
退職給付に係る調整累計額	532,182	501,732
その他の包括利益累計額合計	4,293,346	4,193,171
純資産合計	29,211,367	30,526,488
負債純資産合計	37,140,839	38,305,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	18,508,716	20,490,302
売上原価	8,938,975	9,987,289
売上総利益	9,569,740	10,503,012
販売費及び一般管理費	6,943,493	7,433,280
営業利益	2,626,247	3,069,731
営業外収益		
受取利息	4,608	5,278
受取配当金	34,196	30,586
為替差益	15,914	4,646
受取家賃	37,046	31,151
その他	24,348	29,423
営業外収益合計	116,115	101,086
営業外費用		
支払利息	1,452	1,664
支払手数料	29,669	33,167
その他	17,024	6,376
営業外費用合計	48,146	41,208
経常利益	2,694,216	3,129,609
特別利益		
投資有価証券売却益	50,677	—
特別利益合計	50,677	—
特別損失		
固定資産除却損	7,927	5,832
建物解体費用	—	114,510
埋蔵文化財発掘調査費	28,818	10,100
特別損失合計	36,745	130,442
税金等調整前四半期純利益	2,708,149	2,999,166
法人税、住民税及び事業税	627,236	698,271
法人税等調整額	78,553	171,907
法人税等合計	705,789	870,178
四半期純利益	2,002,359	2,128,988
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,002,359	2,128,988



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,002,359	2,128,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,801	△31,179
為替換算調整勘定	63,893	△38,546
退職給付に係る調整額	△8,487	△30,449
その他の包括利益合計	35,603	△100,175
四半期包括利益	2,037,963	2,028,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,037,963	2,028,813
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	5,275,466	9,548,936	3,684,313	18,508,716	—	18,508,716
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,275,466	9,548,936	3,684,313	18,508,716	—	18,508,716
セグメント利益	1,434,869	1,164,737	26,640	2,626,247	—	2,626,247

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	7,363,725	9,340,545	3,786,031	20,490,302	—	20,490,302
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,363,725	9,340,545	3,786,031	20,490,302	—	20,490,302
セグメント利益又は 損失(△)	2,342,296	856,477	△129,041	3,069,731	—	3,069,731

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	5,275,466	7,814,664	1,734,272	3,684,313	18,508,716

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	7,363,725	7,658,238	1,682,306	3,786,031	20,490,302

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。  
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	578,451千円	841,999千円
のれんの償却額	48,034千円	51,712千円